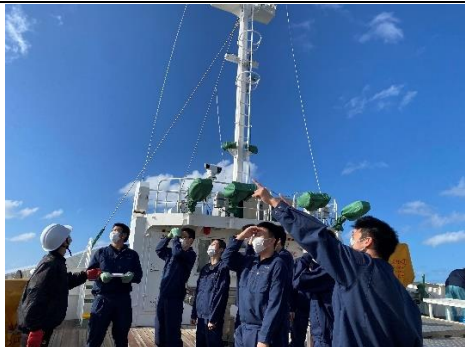


## 令和4年度 共同運航実習船「翔洋丸」第2次遠洋航海実習② (R5.01.27)

360度水平線が見渡せる、雄大で、美しく透き通った青い海を舞台に、本格的な実習が始まりました。三崎港を出港して実習海域までの約10日間、学校とは全く違う環境での実習や学習に戸惑いながらも、意欲的に取り組んでいる生徒たちの姿を見てみると、まだ2週間ですが遅くなってきたように感じます。1月29日(日)より操業実習が始まる予定です。新たな挑戦や体験をしてもらいたいと思います。



海洋観測実習①

海洋観測では、毎日気象と海象を調査します。  
この日は快晴で層積雲が多く見えました。



海洋観測実習②

水色計を使い海水の色を調べました。  
実習海域近くの海は、水の色も最も綺麗です。



実習①

いよいよ乗組員との実習が始まりました。  
最初の実習は操業で使用する枝縄という漁具の扱い方を学びました。



退船操練(避難訓練)

退船操練を実施しました。  
非常時における必要な持ち物や避難経路、集合場所などを確認しながら学びました。



船内学習

操業実習が近づいてきましたので、はえ縄漁業で漁獲できる魚の種類などを学びました。  
操業実習でどんな魚が釣れるか楽しみです。



乗組員(一等航海士)による講義

今日は、一等航海士から船乗りとして必要な知識や船・海での基本的なルールを真剣な面持ちで学んでいました。